

# くまとり

発行部数17,000部  
 1部当たり13.88円で作成しています  
 発行/熊取町議会 編集/広報委員会  
 熊取町野田一丁目1番1号  
 ☎072-452-9023

No.50  
 記念号  
 令和2年8月  
 発行

# 議会だより

議会だよりの歩み

第1号  
 議会だより創刊号  
 平成20年6月発行

第39号  
 リニューアル第1弾  
 平成29年11月発行

第41号  
 リニューアル第2弾  
 平成30年5月発行

第43号  
 表紙、裏面カラー化  
 平成30年11月発行



もくじ  
 6月定例会  
 第2回臨時会

6月定例会	2ページ
提出議案・主な議案の説明・意見書	3ページ
第2回臨時会	5ページ
一般質問	5～11ページ
9月定例会予定	12ページ

# 議員報酬（7月分50%）・政務活動費（下半期分）等を削減し、 GIGAスクール・オンライン授業・学校ICT環境の整備促進へ

## すべての議案を可決

### 6月定例会



矢野正憲議長

6月11日から24日までの日程で、6月定例会が開催され、一般質問・議案説明・委員会付託が行われました。

議案説明に入る冒頭に熊取町議会が一丸となり、議会議員報酬・議会政務活動費を削減する条例を提案させて頂き、全会一致で可決しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言は解除されましたが、外出自粛や休業要請による町民生活への影響を考え、ご協力いただいた皆様への思いに寄り添い、町民の生命と暮らしを守るため、また、町立小学校・中学校におけるオンライン授業の実現に向けた環境整備など、新型コロナウイルス感染症対策の財源に充てることになりました。

議会の想いを受け、熊取行政も、今定例会で補正予算・追加議案を上程し、小1〜中3まで切れ目なくオンライン授業ができる対応となります。

#### 新型コロナウイルス感染症に関して 議会からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福と療養されている方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。

医療従事者・介護従事者・子育て関係の皆様へ、心より感謝申し上げます。

住民の皆様におかれましても、感染拡大を防止するため長期にわたり自粛生活を続けていただき、心より感謝申し上げます。

東京・大阪など新規感染者の増加が連日報道されており、まだまだ気を緩めることができない日々が続くものと思われます。

熊取町議会といたしましては、皆様の生活を守り、感染終息に向けて適切な取り組みがなされるよう、議員が一丸となって引き続き支援策を要望してまいります。

令和2年7月

熊取町議会

#### 議会改革検討特別委員会・準備会 5/21・6/17・7/16に開催

通年議会について、各会派および議員全員で意見交換を実施。

タブレット端末導入（議会ペーパーレス化事業）については、12月議会より本格導入が決定。

#### 泉州南消防組合議会

令和2年第1回臨時会が7月3日に開催されました。

高規格救急車、消防ポンプ自動車の更新、職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定等、全ての議案が可決されました。新型コロナウイルス感染症対策として、7月上旬に全ての救急車（13台）にオゾン発生装置を導入する予定。

## 令和2年6月定例会提出議案 町長提案29件・議員提出議案3件

(報告6件、専決処分6件、条例2件、補正予算2件、その他22件)

報告第1号	令和元年度熊取町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	議案第41号	令和2年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分報告について
報告第2号	令和元年度熊取町一般会計予算事故繰越し繰越計算書について	議案第42・43号	人権擁護委員候補者の推薦について
報告第3号	熊取町土地開発公社の経営状況報告について	議案第44~59号	農業委員会委員の任命同意について
報告第4号	令和元年度熊取町水道事業会計予算繰越計算書について	議案第60号	工事請負契約の締結について(町道久保高田線歩道拡幅工事)
報告第5号	損害賠償に関する専決処分報告について	議案第61号	工事請負契約の締結について(熊取町立東小学校トイレ改修工事) ▶
報告第6号	損害賠償に関する専決処分報告について	議案第62号	工事請負契約の締結について(熊取町立東小学校屋内運動場大規模改造工事) ▶
議案第36号	税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	議案第63号	令和2年度熊取町一般会計補正予算(第5号) ▶
議案第37号	国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	議案第64号	令和2年度熊取町一般会計補正予算(第6号)追加議案 ▶
議案第38号	後期高齢者医療条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	議員提出議案第3号	議会議員報酬等条例の一部を改正する条例
議案第39号	令和2年度熊取町一般会計補正予算(第3号)の専決処分報告について	議員提出議案第4号	議会政務活動費交付条例の一部を改正する条例
議案第40号	令和2年度熊取町一般会計補正予算(第4号)の専決処分報告について	議員提出議案第5号	新型コロナウイルス感染症による医療崩壊を防ぎ、国民生活を守るための意見書

## 主な議案の説明

### 【議案第61号】

#### 工事請負契約の締結について(熊取町立東小学校トイレ改修工事)について

熊取町立東小学校のトイレ改修工事(約8,100万円)

### 【議案第62号】

#### 工事請負契約の締結について(熊取町立東小学校屋内運動場大規模改造工事)について

熊取町立東小学校の屋内運動場大規模改造工事(約6,200万円)

### 【議案第63号】

#### 令和2年度熊取町一般会計補正予算(第5号)(合計3億9,227万5千円)

GIGAスクール構想実現に向けた(小学校5~中学3年生に1人1台の端末整備)費用等(2億1,468万9千円)、老人憩の家(9カ所)耐震補強工事実施設計費用(1,217万7千円)、ほか防犯カメラ42台の設置、西保育所民営化に向けた事業者選定委員会開催に伴う費用、CSW1名増員、広報誌をA4版に変更、熊取駅西整備に係る用地購入費など。

### 【議案第64号】追加議案

#### 令和2年度熊取町一般会計補正予算(第6号)(合計1億4,544万3千円)

GIGAスクール構想実現に向けた(小学校1~4年生に1人1台の端末整備)費用(1億4,478万5千円)

### 新型コロナウイルス感染症による医療崩壊を防ぎ、国民生活を守るための意見書(採択)

新型コロナウイルス感染症から国民生活を守るため、下記事項を強く要望する。

- 2020年度第2次補正予算について、雇用支援や事業継続、医療・介護体制強化、学習支援策、地方創生臨時交付金等、現場へ速やかに届けられるように迅速に実施すること。
- 給付金等の申請について簡素化・相談体制等きめ細やかな配慮を行うこと。
- 保健所の機能強化、治療薬やワクチンの開発について財政支援に積極的に取り組むこと。

提出先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当)

### 令和元年度 議会政務活動費収支報告の訂正について

前号の議会だよりで報告しました「令和元年度議会政務活動費収支報告」に修正がありました。

<修正内容>

熊愛

・支出科目の誤りによる修正  
研修費 (誤) 162,740円 ⇒ (正) 164,360円  
事務費 (誤) 10,410円 ⇒ (正) 8,790円

創生くまとり

・支出合計金額の修正 (誤) 167,221円 ⇒ (正) 167,401円  
・支出科目及び支出金額の誤りによる修正  
研修費 (誤) 20,362円 ⇒ (正) 20,224円  
広報・広聴費 (誤) 33,076円 ⇒ (正) 24,286円  
事務費 (誤) 53,766円 ⇒ (正) 62,874円

大阪維新の会熊取

・支出合計金額の修正 (誤) 80,197円 ⇒ (正) 90,197円  
・支出金額の誤りによる修正  
事務費 (誤) 24,731円 ⇒ (正) 34,731円

反対

共産党議員団



補正予算第5号には、CSWの一名追加や老人憩いの家耐震設計などが盛り込まれているが、西保育所民営化の予算も含まれており納得できない。経費削減、保育サービ

ス向上を理由としているが、町立保育所の財源としての地方交付税を計算に入れていない。保育サービス向上についても、民間保育所は財政的にかなり苦労している。経費削減の民営化では保育サービス向上は望めない。

第2に、子ども・子育て会議にも諮らず、保護者説明会でも民営化ありきの説明。住民の声を聞く姿勢がない。第3に公立保育所の役割・位置づけが不明確。町立の不十分な点は改善してこそ公民の連携ではないか。真剣な検討を求める。

賛成

大阪維新の会 熊取



藤原町政二期目の政策的経費を積極的に計上した。

①町広報紙のA4化と専門職の配置。

②防犯カメラ42台の新規設置。

③CSWの設置と社協と実施連携事業の新規実施。

④病理保育の実施。

⑤子育てアプリでの母子保健事業の拡充。等議会で議員が提案し議論した事業の推進を評価。

町長マニフェストの事業では

- ・スマートシティ熊取プロジェクトチームの運営経費の確保。
- ・西保育所民営化の経費
- ・ロタウイルスワクチン接種の新規組み。
- ・小、中学校一人一台端末の実現
- ・公民館、町民会館建て替え等の設計経費。

要望として保育所民営化には、丁寧で保護者に安心を与える説明と民間のノウハウを活かした、延長保育や休日保育の実施、自園給食の実施等の開かれた事業者選定を望み賛成討論とする。

賛成

創生くまとり



町立小中学校教育情報化推進事業(GIGAスクール構想)、子育てアプリの導入や、地域共生社会推進事業、42台の防犯カメラの増設、町立保育所民営化選定委員会費なども含まれ、町民生活の向上のための予算が計上されており、賛成するが、2点ほど意見を述べる。

①町立保育所民営化事業について、民営化への保護者様の心配に真摯に向き合い、不安解消に努め、休日保育、長時間の延長保育、100%の自園給食の実施など、保育サービスの質の向上を求める。

②町立小中学校教育情報化推進事業について、各学校から有志の先生を募り、その中で5名程度のプロジェクトチームを立ち上げ、教育委員会と一緒に、ハードの選定から環境整備まで、現場の声を十分に取り入れること。

賛成

熊取公明党



熊取公明党が議会質問や予算要望してきた施策、防犯カメラの増設、病児病後児保育、子育てアプリ、小中学校AED屋外設置、地域共生社会推進事業、GIGAスクール構想一人一台端末整備費等が盛り込まれ評価。

ロタワクチンの定期接種については丁寧な対応を望む。

西保育所民営化については、自園給食、特色ある保育に期待。町負担削減分で副食費の無償化を望む。子ども達の安全安心な保育環境を要望し賛成する。

賛成

熊愛



①小中学校全児童が端末一台保有へ繋がる内容。

②公民館・町民会館整備事業の着手。

③町立西保育所の民営化着手

④「広報くまとり」A4版化の実現。

⑤マイナンバーカード取得用ソフトの構築。

⑥9か所の老人憩いの家の耐震設計。

⑦子育てアプリの運用。

⑧病児保育事業の開始。

⑨天神山・朝代ちびっこ広場の不動産鑑定。

これらは、今後の行財政運営に不可欠なもの。積極的推進を期待する。

現状「新型コロナウイルス感染症予防策」が明確でなく保健所任せの感がある。町民の安全を確保するため、「相談窓口の設置・PCR検査の実施体制」を整備し、並びに避難所における感染症対策強化を強く要望する。

議員の態度表明(○賛成 ×反対) 態度が分かれたもののみ表示(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

6月定例会審議案件	議員名	田中圭介	大林	浦川	坂上昌史	田中豊一	鱧谷	文野	重光	二見	渡辺	河合	江川	坂上巳生男	矢野(議長)
	会派名	創生	創生	未来	未来	維新	共産	熊愛	熊愛	公明	公明	新政	共産	共産	新政
令和2年度熊取町一般会計補正予算(第5号)		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	—

【会派名】創生：創生くまとり 維新：大阪維新の会熊取 共産：日本共産党熊取町会議員団 公明：熊取公明党 新政：新政クラブ

## 第2回臨時会を開催（7月7日）

新型コロナウイルス感染症対策における熊取町版緊急生活・経済支援（第2弾）に関する補正予算案が提出され、可決しました。（全会一致）

（事業費総額2億5,830万円）

- ①小中高校生等に一人1万円を給付
- ②妊婦応援特別給付金として一人10万円給付
- ③困きゅう事業者特別給付金として売上が50%未満減少した事業者に1事業者10万円給付
- ④保育士さん、学童支援員さんに一人3万円給付
- ⑤緊急雇用対策として内定取消等を受けた方を会計年度任用職員として雇用
- ⑥高齢者緊急通報装置の設置とひとり暮らし高齢者みまもりお元気コールの実施
- ⑦75歳以上の高齢者に外出サポートタクシーチケット5,000円配布
- ⑧自主防災組織に防災備蓄費等補助1組織10万円
- ⑨老人憩の家に感染症対策補助1地区・自治会10万円
- ⑩小中学校家庭用学習支援ソフト導入
- ⑪小中学校感染症対策として、児童・生徒用の机に飛沫防止用パーテーションを設置
- ⑫指定避難所等で使用する備品として、間仕切りテントを整備

## 議会からの要望が実現しました

避難所における感染症対策について  
町立小中学校の学校再開に伴う学びの保障について

坂上 昌史

避難所における感染症対策について

**問** 『避難行動・避難所運営マニュアル』の感染症予防に関して記載されている内容で（内容を強化する等）を考えている部分はあるか？

**答** 感染防止対策の徹底を図り適切な避難所運営を行うため、大阪府の指針を導入・実践しながら速やかに感染予防対策を考慮したマニュアルの更新を図る。

**問** 避難所での感染症予防対策の物資は確保できているか？

**答** 防災元年と位置付けた昨年度に段ボールベッド120台等を購入している。今年度は避難所用テント450張等の購入を検討している。健康福祉部においても、マスク約4万枚、消毒液約29

0本を備蓄しているほか、非接触型体温計の購入、さらに、第2波に備えマスク、消毒液の拡充を初め必要な物資は速やかに整備していく。

町立小中学校の学校再開に伴う学びの保障について

**問** 長期にわたる休業の遅れは今後どのように解消していくか？

**答** 国においては、年間標準授業時数の若干の減少はあるかもしれないが、必要な履修内容がカバーできるように指示があった。本町では夏季休業を2日間、冬季休業を2日短縮するとともに学校行事等の精選、7時間授業の実施などを通して授業時数を確保し学びの保障を行いたいと考えている。

**問** 特に小学6年生、中学3年生は最終学年であ

るのでどのように対応するるか？

**答** 小学6年生及び中学3年生は卒業式の関係で授業時数が少なくなる。各学校では特に小学6年生、中学3年生が全ての内容を履修できるように学校の再編成を鋭意行なっている。



一般質問の動画はこちら▶



住民の声も聞かず、今なぜ保育所民営化なのか？  
新型コロナウイルスの町独自追加支援策を検討すべきではないか。

坂上 巳生男



保育所の民営化について

**問** コロナの第2波、第3波が予測される中、なぜ、西保育所民営化の再提案なのか。

**答** 保育無償化による更なる財政負担増や多様な保育ニーズに対応したサービス充実などがある。第3次行革の改革項目にも位置づけている。緊急事態宣言も解除、保育所の登園自粛要請も終了となり、「民営化」への取り組みをスタートさせた。

**問** 第2期子ども子育て支援計画の会議の中で保育所民営化について議論されていない。

**答** 子ども・子育てに関するニーズ調査を行い、「子ども・子育て会議」での議論を経て、一時預かり、休日保育など多様な保育サービス充実を位置づけた。会議において

保育所民営化の是非を議論いただくものではない。

**問** 住民代表も参加した子ども・子育て会議で議論すべきだ。休日保育など保育サービスの充実と

いうが、一番困難な部分を民間に押しつけているのではないか。



**答** 町立保育所は、施設整備費、運営費ともに全額町負担。民間は国・府の補助金があり、町負担は4分の1。民間に押しつけるということではなく、効率性と保育サービス充実を両立させる方法

として民営化に取り組んでいる。

**要望** 公立でも一時預かりなど、実施しているところもある。公立をさらに改善し、子育て支援の中核として役割が発揮できるよう、民営化計画は中止して頂きたい。

**新型コロナウイルスの独自支援策**

**問** 生活保護の申請者数は増えていないようだが、「社協」が窓口の特例緊急小口資金の申請者が152件と増えている。住民の生活実態は深刻だ。他市では、独自の給付金など実施している。検討すべきではないか。

**答** 国の第2次補正予算による支援策や大阪府の独自支援策の動向を見ながら、本町の支援策を積極的に検討したい。

**一般質問の動画はこちら**

**一般質問の動画はこちら**

これからの熊取町について  
新型コロナウイルス感染症への対応と今後への備え

大林 隆昭



学校休業問題について

**問** コロナ禍の影響で長く学校が休業となった。学びの機会を守るため、早期にタブレット端末を導入すべきである、熊取町ではどう対応するのか。

**答** 整備年次を大幅に前倒し。令和2年度末までの整備完了を目指す。

**問** 家庭学習にも使用するのか。また、家庭にWi-Fi環境が無い時の対応はどうするのか。

**答** 家庭学習にも使用する。全家庭で使用出来るように対応していく。

**問** 体育館へも無線LAN回線を整備するのか。

**答** 整備する。可能であれば、グラウンドの一部も含めたい。

庁舎内リスクマネジメントについて

**問** 今回のコロナ禍では、熊取町職員からは感染者が出なかったが、対応策は考えているか。

**答** 時差出勤、ローテーション勤務など感染防止策に取り組んだ。万が一感染者が発生した場合に、BCPを参考に住民サービス維持に努め、速やかな業務再開を図っていく。

**要望** 感染症BCPの策定や、オンライン申請や電子決済の導入を進めてほしい。

**防災・防疫について**

**問** 防疫の観点から、備蓄物資の見直しが必要ではないか。

**答** 従来の災害時備蓄物資に加え、マスク、消毒液、非接触型体温計、フェイスマスク、パーテーション、避難所用テント等の感染症防止対策に必要な物資は速やかに整備、備蓄していく。

地域経済の工夫

**問** 熊取町の事業者への支援策は考えているか。

**答** 国の第2次補正予算府の支援策の動向を注視し、重複を避け、熊取町独自の支援策を実行していく。

**要望** 動きが遅い。速やかな支援策の提示を望む。

**一般質問の動画はこちら**

**一般質問の動画はこちら**



## 子ども達がコロナの影響を受けない為のサポートを コロナ禍でダメージを受けた事業者へ迅速な支援を

浦川 佳浩



### コロナ後における子ども達の学校生活について

**問** 休校が長引いた子ども達への「心のケア」は。

**答** 児童の心の状況を把握するため「アンケート調査」を行い、担任と生徒が1対1で話をする機会を設けている。

### 学習の遅れ対策について

**問** 夏休みや冬休みを短縮するのか。

**答** 夏休みを8月8日から20日までの13日間（従来より22日減）とし、冬休みを12月26日から来年1月6日までの12日間（従来より2日減）とする予定だ。

### 国際交流事業について

**問** 本年は中学生の子ども達がミルデューラ市（オーストラリア）へ訪問する年であるが、どうするのか。

**答** 本年の派遣事業は、

来年度に繰り越し実施する事で現在調整中だ。楽しみにしていた子ども達のために、SNSを活用した国際交流事業を早期に開始したいと考えている。

### 今後の学童保育事業について

**問** 今回の様な不測の事態への備えや、共働き世帯の増加に伴う入所児童の受け皿の確保等、将来設計を行う為にも定期的に三者協議会（熊取町、学童保育所、保護者組織である熊取学童保育連絡協議会）を開催すべきだと考えるがどうか。

**答** 提案通り、より良い学童保育所運営に向けて積極的に開催していく。

### 町内事業者の経済的ダメージについて

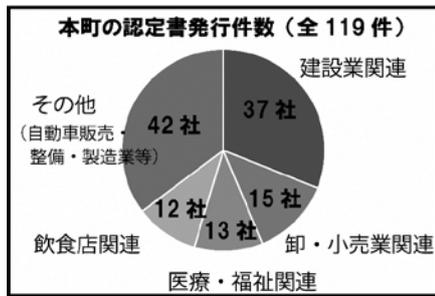
**問** 町内には約1,200の事業者があるが、この度のコロナ禍における融資等の

相談件数は。

**答** 6月2日時点で239件あった。

**問** 事業者が金融機関から融資を受ける際に必要な認定書の発行件数は。

**答** 左図参照



### 要望

支援が必要な事業者を早期に救済出来る様、シンクタンクの様な「本町独自の産業振興支援拠点（ビジネスサポートセンター）」の設置を求める。

一般質問の動画はこちら▶



## 令和元年度に於ける「ひまわりドーム」の運営について 熊取町のスポーツ振興行政の姿勢について 町独自の新たな新型コロナウイルス対策の実施について

田中 豊一



**問** ひまわりドームの運営に於ける新指定管理者の実績と体制について

**答** 令和元年度と前年度の利用者、光熱水費の比較は？

**答** 令和元年度は、前年度と比較して、コロナウイルスの影響以外は、ほぼ同様だが、細かい分析はこれからです。

**問** 新指定管理者の提案で、令和元年度に実施した住民向けの新たな事業は？

**答** オリジナルピック選手による水泳イベント、また新たなプログラムとしてのプールサイドヨガ等の様々新たな事業の展開を図り、利用者の促進を進めている。

**問** もし、途中で指定管理者と契約を終了した場合の保証金、違約金の支払いについての契約書の

規定はどの様になっているか？

**答** 途中で契約上の取り消しは、内容により話し合いで、決定する事と規定しており、現在のところ、契約解除に当たる内容の行為等は有りません。

**問** 熊取町独自の新たな新型コロナウイルス対策の実施について

**答** 第2波、第3波への公共施設での感染症対策は？

**答** 各業種ごとのガイドラインを基に、マスクの着用、手洗いと三密を避け、利用者に名簿、換気マスクの着用、ソーシャルディスタンスを促し、消毒液を貸し出し等で対応する。

### 熊取町のスポーツ振興行政の姿勢について

**問** 令和元年度に於けるひまわりドームの利用者アンケートの結果は？

**答** 1月に実施、満足度は、75.4%細かい分析は、まだで出来次第公開していく。

一般質問の動画はこちら▶





新型コロナウイルスのPCR検査の実情は？  
 新型コロナウイルスの感染予防対策は？  
 新型コロナウイルス感染症の地方創生臨時交付金は？

重光 俊則



PCR検査実施状況は？

**問** 令和2年1月から5月における検査実施状況は？

**答** 熊取町、泉佐野市、貝塚市における新型コロナウイルスの感染状況は大阪府の報道提供資料をまとめたものを示す。熊取町の陽性者数は7人で、貝塚市、泉佐野市の陽性者数は8名である。

また、検査実施組織及び受入検査可能数については、大阪府新型コロナウイルス感染症対策協議会資料によると地方衛生研究所（4箇所）、府保健所（3箇所）、民間検査機関（2箇所）等で合計1430検体の検査が可能である。

新型コロナウイルスの感染予防対策は？

**問** 入院施設の確保はどのようになっているか？

**答** 検査機関や入院施設については、国や都道府県が連携して体制整備を行うことになっており、熊取町は国や大阪府に対してPCR検査対象者や医療体制の拡充について要望していく。

**問** 保育所等での感染予防対策は？

**答** 保育所では、マスクの着用、アルコール消毒等、国が示す感染症対策ガイドラインの基本的な対策を徹底するため、国の補助金を活用し、空気清浄機や体温計、施設の消毒作業等に必要の物品を調達している。「熊取町版緊急生活・経済支援」として抗ウイルス加工素材の布マスクを1人2枚

づつ配布するなどの様々な対策に取り組んできた。

町長の民間医療機関と情報交換を行い、今後の対応を検討している。

熊取町は国や大阪府に対してPCR検査対象者や医療体制の拡充について要望していく。



地方創生臨時交付金

**問** 新型コロナウイルス感染症に対する地方創生臨時交付金の活用は？

**答** 大阪府との共同事業である「大阪府休業要請支援金事業」に6650万円を充当し、残り1億800万円を残り4つの事業に按分する。

一般質問の動画はこちら▶



「熊取町地域防災計画」熊取町自主防災モデルマニュアルについて  
 「避難所」における新型コロナウイルス感染症への対応について

文野 慎治



避難所マニュアル作成への今後の方針について

**問** 緊急事態宣言下で予定の会議が開催できないが、関係者からどのような意見・質問があるか？

**答** 先進地区の取り組み事例を真似て作成しても良いかの質問あり。大いに利用頂くよう回答。

**問** 各避難所マニュアル作成のための指導・協力体制は？

**答** 指定避難所のある各小中学校の施設・設備の使用範囲や使用条件等、学校ごとに住民・学校の三者で協議を行い、「校区別避難所運営マニュアル」の策定を想定。町が、校区内にある区・自治会で、避難所運営に係る役割分担等を積極的に協議・調整をし、円滑に避難所運営ができる実効性のあるマニュアルと

して取りまわりたい。

要望 「三者協議」は最重要。当初の日程が狂ったが、たたき台が出来上がった今、事務局が旗振り役を果たし、取り組みを前へ進めて欲しい。

**問** 留意事項について

内閣府から「左表」の留意事項が示されている。町の考えは？

**答** ①検討を進める。小中学校体育館+教室、大

- 避難所における新型コロナウイルス感染症への留意事項
- ① 可能な限り多くの避難所の開設
  - ② 親戚や友人の家等への避難の検討
  - ③ 自宅療養者等の避難の検討
  - ④ 避難者の健康状態の確認
  - ⑤ 手洗い、咳エチケット等の基本的な対策の徹底
  - ⑥ 避難所の衛生環境の確保
  - ⑦ 十分な換気の実施、スペースの確保等
  - ⑧ 発熱、咳等の症状が出た者のための専用のスペースの確保
  - ⑨ 避難者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合

学・社会福祉施設の活用。

②住民への周知。③一般の避難者との混在を避ける必要。保健所と連携。

④症状の有無を確認するチェックリストへ記載。

⑤平時からの周知。手指消毒液・マスク等備蓄。

⑥従前からも感染症対策。⑦避難所毎に効果的な換気に留意。⑧専用スペースを確保し、トイレや動線も分けられるよう配置。

⑨感染症法に基づき、保健所の指示により対応。個人情報や人権を守る配慮が重要。

**要望** 新たに「コロナ禍」の概念を入れ「避難所生活お役立ちサポートブック」を活用し、情報発信と共通認識のもと「避難所マニュアル」作成を進めて欲しい。

一般質問の動画はこちら▶



コロナ対策を講じながらの防災対策について  
学校の平常授業について  
包括的支援体制構築事業について

鯉谷 陽子



災害時、お互いの距離を2m開ける対策は？

問 3密を防ぎながらお互いの距離を2m以上開けるには？

答 大阪府では従来の避難所運営マニュアルに加え「新型コロナウイルス感染症対応編」を作成した。町では、避難所用テントを購入し、衛生環境を確保し運営をしていく。

問 学校の平常授業について 大阪府は、15日から平常授業を行う。40人では、距離は1m以下になり、トイレや遊びの指導は低学年ほど難しい。3密を避けるためにも、35人学級以下にしてはどうか？

答 感染予防に取りくむ。専門家から「換気と全員がマスクをしていれば、予防ができる」との見解を得ている。生徒数はそのままいく。

問 これからの授業の予定は？

答 学びの保証の観点から夏休みを18日間。必要に応じ7時間授業も検討している。

要望 まずゲーム漬けになっ

てきている子供の生活リズムを整え負担が過重にならないように。

包括的支援体制構築事業について

問 事業提案の背景は？

答 地域共生社会を目指し国庫補助事業により実施に至る。

問 支援員、CSWの役割は？

答 地域の生活課題や複雑化した生活課題を抱える住民の相談を受ける。要望 コロナで引きこもり相談できない方もある、頑張っ



一般質問の動画はこちら▶



新型コロナウイルス感染症対策の更なる支援策を！  
希望出生率1.8の実現に向けて、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を！

二見 裕子



新型コロナウイルス感染症対策について

問 感染症下での避難所の①環境整備、②備品物資の整備はどうか。

答 ①可能な限り多くの避難所の確保に努める。(指定避難所の小中学校の教室等、状況に応じ、

大学や社会福祉法人等との災害連携協定に基づき避難所活用の協力を要請)

②重要な日用品に加え、マスク、消毒液、非接触型体温計、フェイスマスク、ダンボールベッド、パーティション等の資機材の備蓄を整備。

問 避難所運営マニュアルの新型コロナウイルス感染拡大を防ぐガイドラインの作成はどうか。

答 大阪府の指針を導入・実施し、本町を更新

問 町内の飲食店や小売店で利用できる商品券の

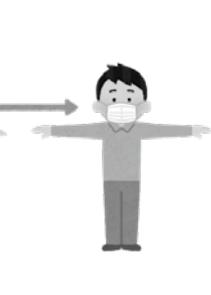
支給による消費拡大は。支援策を検討。

問 高齢者や障がい者に食事の宅配や病院に通院する際のタクシー利用チケットの配布はどうか。

答 現在実施の自治体の効果等、近隣市町村の動向を見て支援策を研究。

転入定住促進と少子化対策について

問 転入定住促進の一環として、新婚世帯の新生活支援事業はどうか。



答 新たな制度の枠組が示された時点で検討。

問 3世代近居等支援事業の①現状、②事業の延長、③今後の施策は。

答 ①令和元年の住宅取得での令和2年度課税免除は120件、うち転居は73件、転入47件。

②令和3年度以降の継続の是非を検討し、年末までに結論を出す。③現時点で示すものはない。

問 新婚世帯、若い世代の支援に空き家の活用は。

答 熊取町空き家バンクの利用促進を図る中で活用出来る様に努める。

問 子どもが生まれた時の支援として、1歳になるまで、おむつの宅配による見守りはどうか。

答 子育て支援の取り組みを重層的に進めていることや、費用面等も含め、現時点での導入は考えていない。

一般質問の動画はこちら▶



# 令和2年度国民健康保険料の値上げの状況 新型コロナウイルス感染症による収入減などへの対応

江川 慶子



**国民健康保険料激変緩和措置するも今年も値上げ**

**問** 大阪府は「統一国保料」を目指しており毎年値上げが続いている。令和2年度の状況は？

**答** 医療分の平等割額を府が示した標準保険料率から20%軽減する。

**要望** 激変緩和措置をしてもなお保険料が上がり続けている。緩和措置ができる期間は令和5年までである。府から示された納付額を精査し、これ以上の値上げを行わないよう「統一国保料」を適用しないなど大阪府へ要望すること。



**新型コロナウイルス感染症による収入減に対して対応は？**

**問** 「特別定額給付金」

は国民の声が出た政治を動かす。熊取町はいち早く対応され住民に給付された。職員の頑張りや敬意を表す。収入減の世帯・事業者・学生に対する今後の対応はどうか？

**答** 従来の徴収猶予や減免制度を案内するとともに国が示した特例の基準を適切に対応する。又個別の相談で対応したい。

「個人町民税等の税関係」：収入が前年度同期比概ね20%以上の減少による納付困難の場合、徴収猶予の特例や無担保かつ延滞金なしなど。

「国保料・介護保険料」：国の財政支援の基準に従って行う。減免となる保険料は令和2年2月から令和3年3月まで。

内容の詳細は料金決定通知時に同封。また7月号広報やホームページにて「持続化給付金など」

：電子申請が原則。不慣れな方に対して申請支援を行うサポート会場を案内。申請状況は国から情報提供がないのでわからない。商工会と連携を図りながら案内していく。

「学生支援」：学びの継続のための学生支援緊急給付金が文科省で創設。

**要望** 国会で第2次補正予算が成立した。困っている人や業者にスピードをもって対応をお願いする。

一般質問の動画はこちら▶



# 熊取町独自の新型コロナウイルス対策支援を！ 特別定額給付金申込みの視覚障がい者への対応は？ 防災行政無線について

田中 圭介



**新型コロナウイルス対策支援について**

**問** 中小企業・小規模・個人事業者の売上げ20%以上〜50%未満減への企業支援は考えているか？

**答** 検討する。

**要望** 町内事業所の約75%が小規模・個人事業者で、その多数がコロナ禍で売上減になっており、町独自支援を望む。

**問** 妊婦さんへの給付金などは考えているか？

**答** 検討する。

**要望** 安心して出産・子育てができるよう、支援・給付金などを望む。

**問** コロナ禍で離職・失業者を行政で臨時雇用を考えているか？

**答** 検討する。

**要望** 40・50歳代の再就職は非常に厳しい。期間限定中高年離職者の雇用を望む。

**問** 政府配布マスク回収箱を設置し、感染拡大しているブラジルや中南米・アフリカなどの貧困層に寄付しては？

**答** 回収はしない。



**特別定額給付金について**

**問** 視覚障がいの方への「特別定額給付金申請」対応は？

**答** 様々な支援が必要と考えている。障がい福祉課と連携し、視覚障がい者の方が必要な支援を円滑・柔軟に受けられるよう努める。

**要望** 視覚障がいの方はオンライン・郵送申請共に、1人で行うのは非常

に困難で、給付金などの申請には支援・サポート強化を望む。

**防災行政無線について**

**問** コロナ禍で連日、防災無線放送をしていたが、聞こえづらいと声があり、有事に防災行政無線が聞こえないと意味がないと思うが？

**答** 放送が聞こえづらい地区には、より高性能な長距離スピーカーの交換を今年度予定。

**問** 聴覚障がいの方への防災行政無線の伝え方は？

**答** 町ホームページによる文字情報・緊急速報・エリアメールなど行っている。今後LINEでの情報発信は予定している。

一般質問の動画はこちら▶



## 創刊50号を迎えました。

さらに、わかりやすい親しみやすい誌面を目指します。

～広報委員会～

### お祝いメッセージ

熊取町長 藤原敏司

議会だより第50号の発刊を心からお慶び申し上げます。



平成20年当時、私は議長の立場で議会提案による議会基本条例を制定し、その象徴的な取組の一つとして「議会だより」を創刊、議会活動の透明性の向上に情熱を注いだことを記憶しております。その後、12年が経過しましたが、その間、その意思をしっかりと引き継いでいただき、内容も毎号ごとに充実されていることに対し、心より敬意を表するものでございます。行政と議会、そして住民との連携・協働を進めるうえで、議会だよりといった媒体を通じて、情報を発信・共有することが大変重要であります。今後も、議会だよりがますます充実されるとともに、議会のさらなる発展をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成20年3月に制定された議会基本条例に基づき「議会だより」が創刊されました。

### 議会基本条例

(平成20年3月に制定)

議会の基本的な原則を定める条例で、公開性・透明性を図り、住民に身近な活力ある議会をめざすためのものです。関西地区では熊取町が初めて制定しました。

- 住民に身近な議会  
「議会報告会」の開催
- 住民にわかりやすい議会  
「議会だより」の発行
- 住民に開かれた議会  
本会議・委員会・議会運営委員会の公開
- 活力ある議会  
「自由討議」の導入 「反問権」を認める
- 透明性・公開性ある議会  
政務活動費の公開



今年も可憐に咲きました(長池オアシス)

## 議会報告会～議会とミーティング～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在開催を見合わせています。

## 9月定例会予定

みんなの議会、傍聴しませんか？

会議はいずれも午前10時からです。

(9月16日(水)の議会運営委員会のみ午後1時30分からです。)

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

<b>本会議の日程</b>	<b>9月8日(火)・9日(水)・11日(金)・10月2日(金)</b> [予備日] 9月14日(月)
<b>委員会の日程</b> (直接傍聴及び別室傍聴)	議会運営委員会 <b>9月2日(水)・16日(水)</b> 事業厚生常任委員会 <b>9月16日(水)</b> 総務文教常任委員会 <b>9月17日(木)</b> 決算審査特別委員会 <b>9月23日(水)、24日(木)、28日(月)</b> [予備日] 9月29日(火)

このたびの豪雨災害の被災者の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
坂上巳生男	河合弘樹	田中豊一	坂上昌史	大野隆昭	文野慎治	二見裕子

(T・T)

「シヨックや！」と通学路で見守り活動中の子どもたちの声。今年の夏はプールが無いと言う。いつもの日常と違う夏が訪れている。コロナ禍の中で、夏休みが短縮され、盆踊りや秋祭りも中止が決まった。6月議会が始まる頃、毎年見に行く永楽のゲンジボタル、今年は見に行けずに、近所のヘイケボタルで済ませた。議会の一般質問に立った全員が、コロナウイルス関連の質問をして閉会した。新たな日常の夏がスタートする。

## 編集後記